

科名 外科  
 対象疾患 乳癌  
 プロトコール名 HER+DOC2回目以降

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ラインキープ	↓							
2	点滴注	側管	トラスツズマブ 注射用水 生食	6mg/kg 7.2mL 250mL	初回90分。以降忍容性があれば30分。 ただし、初回にインフュージョンリアクションあ れば2回目60分。以降忍容性あれば30分。	↓							
3	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	30分かけて	↓							
4	点滴注	側管	ネオレスタール注 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓							
5	点滴注	側管	ドセタキセル 生理食塩液	70mg/m <sup>2</sup> (60.75) 250mL	1時間かけて 壊死性抗がん剤	↓							

★1クール=21日

～MEMO～

・催吐レベル2(10～30%)

#### <トラスツズマブ>

初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg。初回90分で忍容性があれば2回目以降30分。ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば2回目60分。以降忍容性あれば30分。

禁忌:アンスラサイクリン系との併用(心毒性の増強)

初回投与の40%にインフュージョンリアクションが認められる。投与開始後2時間は慎重に観察

三か月毎に心エコーで心機能を評価

最終投与から6週以上経過した場合は初回投与量(8mg/kg)より再開する。

#### <ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とならないため滴下数を1.5倍にすること。

(1hrで滴下する場合126滴/分)